

2022年3月28日

令和4年3月16日福島県沖を震源とする地震の調査計画

日本建築学会東北支部
支部長 石田 壽一
日本建築学会災害委員会
東北支部担当委員 堀 則男
日本建築学会東北支部
災害調査連絡会 委員長 佐藤 健

1. 今回の地震災害の位置づけ

「日本建築学会の地震災害調査活動指針」における「中規模の国内地震災害」に位置付ける。
(令和3年2月13日の福島県沖の地震と同様)

2. 災害調査WG

- 東北支部の各研究部会が中心となり、災害調査WGを構成する。

	調査項目	主査
WG1	地震・地震動	大野 晋 (東北大学)
WG2	建物 (非構造部材含む)	前田 匡樹 (東北大学)
WG3	設備	長谷川 兼一 (秋田県立大学)
WG4	生活関連	小地沢 将之 (宮城大学)
WG5	歴史的建造物	飛ヶ谷 潤一郎 (東北大学)

※ 状況によりWGの追加の可能性あり

- 東北支部内外からの災害調査の協力者は、上記の各主査に直接コンタクトして必要な連絡・調整を行う。
- 対外的な東北支部の連絡窓口は、東北支部災害調査連絡会 (佐藤 健) が担う。
佐藤 健 tsato[at]irides.tohoku.ac.jp
[at]を半角@にしてください。

3. 今後のスケジュール (目標)

- 2022年3月25日 (金) 臨時災害委員会 (オンライン)
調査活動/調査速報の原稿執筆
- 2022年5月16日 (金) 調査速報の原稿提供期限
- 2022年5月20日 (月) 調査速報のウェブ公開
- 2022年6月18日 (土) 10:30~12:00 災害調査報告会 (予定、オンライン)
※同日 13:00~、みちのくの風 2022 秋田 (オンライン) 開催
※災害調査報告会への参加は「みちのくの風 2022 秋田」の参加者以外でも可とする (参加無料予定)。

以上